

「おいしいふくい食べきり運動」と 「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」 による食品ロス削減の取組

おいしいふくい食べきり運動キャラクター
のっこさん



福井県

健康長寿の福井

「おいしいふくい食べきり運動」とは？

生ごみ削減を目的に、H18年度から実施

- 1 家庭やホテル・レストランなどで、**おいしい福井の食材**を使って**おいしい料理**を作り
- 2 作られた料理を**おいしく食べきって**
- 3 残ってしまった料理は、
家庭では新たな食材として**アレンジ料理に活用**し、外食時には**持ち帰って**家庭で食べきろうという運動

福井県の食品ロスの割合（生活系可燃ごみ）

○ 可燃ごみに占める食品廃棄物の割合

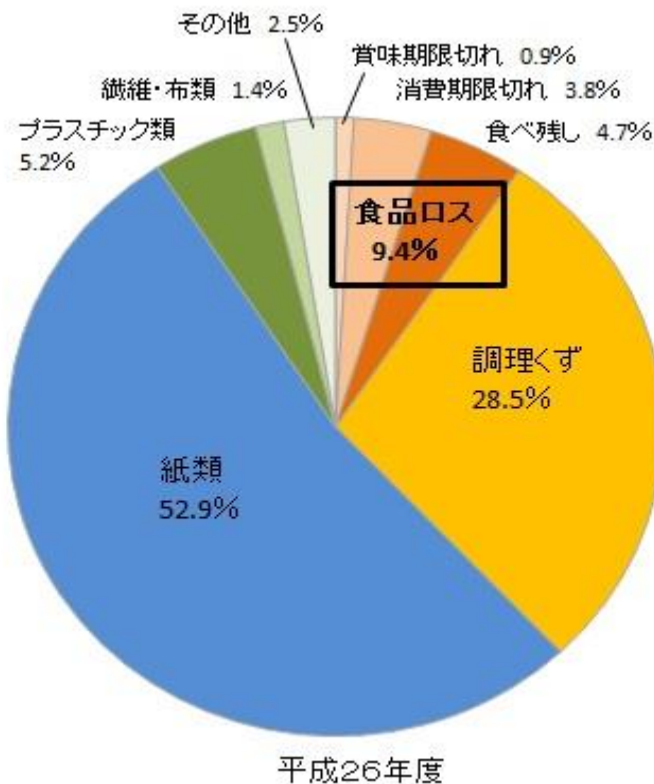
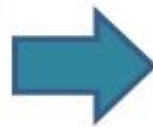
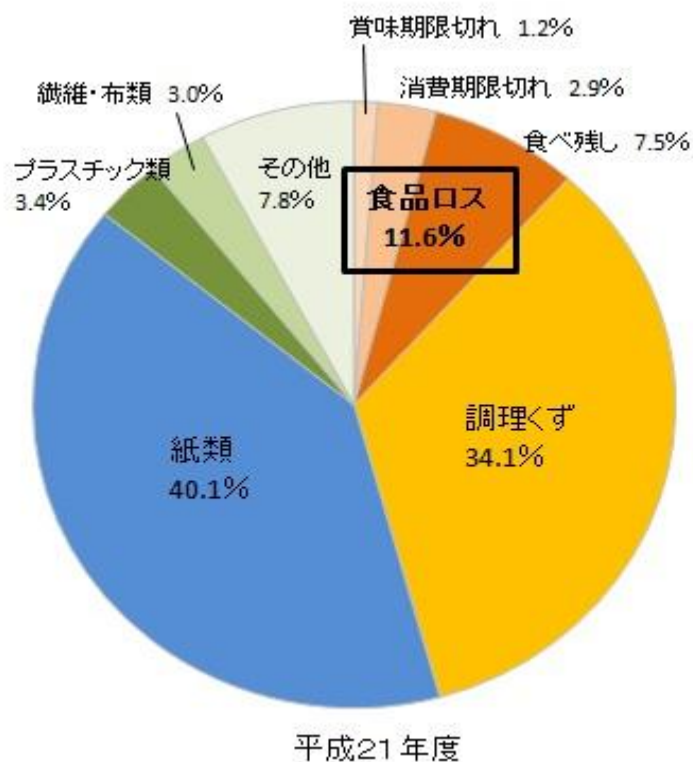
H21年度 46% ⇒ H26年度 38%(▲8%)

○ 可燃ごみに占める「食品ロス」の割合

H21年度 11.6% ⇒ H26年度 9.4%(▲2.2%)

生活系可燃ごみの内訳

福井市クリーンセンターで調査実施



県民への呼びかけ

具体的に何をすればいいのかをシーンごとに提示

家庭

食品ロス削減のために… 家庭でできること



～おいしいふくい食べきり運動～ 実践チェック表

- ☐ 買い物に出かける前に、**冷蔵庫を確認**しましょう。
- ☐ **ばら売り、量り売り**を利用して必要な分だけ購入しましょう。
- ☐ **週に1回は「冷蔵庫一掃デー」**（消費期限が近い食材を使い切る日）を設定しましょう。
- ☐ 自分が食べきれる量（適量）を見つけましょう。
- ☐ 家族の予定を把握し、**必要分だけ料理**を作りましょう。
- ☐ いつも捨てていた部分を工夫して、**食材を使い切り**ましょう。
- ☐ 使い切り、食べきを意識して**食材の保存方法を工夫**しましょう。

県民への呼びかけ

具体的に何をすればいいのかをシーンごとに提示

外食時

食べきれないと思ったときは「小盛りできますか?」、食べられない食材があるときは、「〇〇をいれないでもらえますか?」とお店の方に聞いてみましょう。

食べきれなかった料理はお店の方に確認して、持ち帰りましょう。

持ち帰り時の 注意事項

・食事の持ち帰りにあたっては、必ずお店の方に確認しましょう。お店によっては、持ち帰りできない場合もあります。
・飲食店で提供される料理は、その場で食べることを前提として調理されています。持ち帰り後は早く食べましょう。保存する場合は、冷蔵庫に入れ食べる前に十分加熱するなど、食中毒が発生しないよう注意しましょう。

宴会時

宴会や立食パーティーなどは食べ残しが多くなります。

食べ残しを減らし、宴会を楽しく過ごすために食べきりを実践しませんか?

幹事さん
必見!!

宴会5箇条

- その1 出席者の性別や年齢などを店に伝え、**適量注文**に心がけましょう。
- その2 酒宴の席では、開始30分、終了10分など、席を立たずに**しっかり食べる時間**を作りましょう。
- その3 料理がたくさん残っているテーブルから、**少ないテーブルへ料理を分け**ましょう。
- その4 幹事さんや司会者の方は、宴会中に「**食べ残しのないように!**」の**声かけ**をしましょう。
- その5 食中毒の危険のない料理を**持ち帰り用として折り詰めで注文**するなど、食べ残しがない注文の工夫をしましょう。

「おいしいふくい食べきり運動」のサポーター

県民の食べきり活動をサポートする店舗を登録

●食べきり運動協力店（1,081店）

- **飲食店やホテル**などハーフサイズや小盛りなど食べ残しがでないメニュー設定や、お持ち帰りパックの提供など、お客様においしく食べきって、なおかつ、食べ残しが出ない取組みについて協力



●食べきり家庭応援店（164店）

- **スーパーなどの食品販売店**が、少量パック、ばら売りや食べきりレシピコーナーなど、お客様が家庭で食品ロスを出さないよう手助けする取組みに協力



福井県連合婦人会と共働で啓発

行政だけの啓発では限界があるため、県全域に支部があり、
県内最大の会員数(約8,000人)を持つ消費者団体である

県連合婦人会と共働で啓発を実施（平成25年度～）

① 各市町の連合婦人会の会員から推進員を選出

- ・平成28年度は約120名
- ・地域で中心となって活動
- ・食品ロスの現状を知る学習会を開催



② 地域イベントでの食べきり運動 啓発

- ・食のイベントや夏祭り等の機会に、県民一人ひとりにちらしを
手渡して啓発を実施

福井県連合婦人会と共働で啓発

③ 親子食べきり学習会の開催

- ・保育園を訪問(年間50園)し、食べ物や「食べきること」の大切さを伝える
- ・寸劇、紙芝居、絵本の読み聞かせ、「食べきり運動のうた」のダンスを実施
- ・子どもたちから両親、祖父母に伝えてもらい、家族全体に周知

○食べきり寸劇、紙芝居、ダンス



寸劇の実施



園児に大好評の食べきりダンス

福井県連合婦人会と共働で啓発

④ 家庭でどれくらい生ごみが減るのか調査実施



食べきり、水きりを実践すると
生ごみは**30%減少**！！

H27年度
県連合婦人会66名が調査

- 1 1週間の生ごみの量を計測
(賞味期限切れ、消費期限切れ、
食べ残し、調理くずに分類)
- 2 食品ロスを減らすためにできることを学習
- 3 次の1週間、食品ロス削減にできることを実践して、生ごみの量を計測

3R推進全国大会inふくい（H27.11.21）

大会行事としてパネルディスカッション

「**全国食べきりサミット～おいしい日本を食べきろう～**」を開催

- ・国の食品ロス削減、食品リサイクルの施策と各地の先駆的な取り組みを発表
- ・今後、食品ロスに取り組む自治体間のネットワークを形成し、継続的な情報共有と取組の拡大を目指すことを参加自治体と合意

3Rの推進で、ごみゼロ循環型社会の構築へ！

第10回 3R推進全国大会 in 福井

日時 2015年11月21日(土) 13:00開会 (受付開始12:30)

会場 福井県生活学習館（ユー・アイふくい）
お申し込みは申込書を大会実行委員会事務局へ。

第1部 13:00～13:50 式典 ■福井県社会形成推進功労者福井県知事表彰
■3R促進ポスターコンクール最優秀賞授賞式

第2部 14:05～16:30 記念シンポジウム
～食料廃棄物をはじめとした3Rの取組について～

講演 「持続可能な社会を目指して」
講師：ユニバーサルデザイン推進協議会代表理事 福井県社会福祉推進 西野 明子氏
司会：福井県生活学習館 館長 佐藤 孝一氏

パネルディスカッション 「全国食べきりサミット～おいしい日本を食べきろう～」
コーディネーター：NPO法人 食料ロス削減推進機構 代表理事 3R活動推進フォーラム 代表理事 岡田 裕子氏

当日の催し いざなでも豪華です。

- 3R推進展示コーナー（1Fで観覧します）
（お申し込み必須）13:30～16:30
●福井県生活学習館 館内 3R推進ポスターコンクール最優秀賞授賞式
●福井県生活学習館 館内 3R推進ポスターコンクール最優秀賞授賞式
●3R推進ポスターコンクール最優秀賞授賞式
●3R推進ポスターコンクール最優秀賞授賞式

関連イベント
●福井県生活学習館（観覧無料・昼食付）
定員40名程度
11月21日(土)
8:20～12:00

主催 環境省・環境省中部地方環境事務所・福井県・3R活動推進フォーラム
共催 福井県生活学習館
お問い合わせ先 第10回3R推進全国大会実行委員会事務局 TEL:03-6908-7311



全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会

「おいしい食べ物を適量で残さず食べきる運動」の趣旨に賛同する自治体により、広く全国で食べきり運動等を推進し、以て3Rを推進すると共に、食品ロスを削減することを目的として、平成28年10月10日に設立

組織

会 長 崎田裕子（NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長
3R活動推進フォーラム 副会長）

会 員 44都道府県、
231市区町村
（H29.2.10現在）

事務局 福井県
循環社会推進課



活動内容

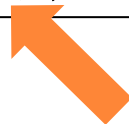
情報共有・発信

ア 全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会のホームページ

- ・参加自治体の取組み概要を紹介
- ・参加自治体の関連イベントやキャンペーンを随時情報発信

全国食べきりネット

検索



全国 **おいしい食べきり運動** ネットワーク協議会

全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会とは？

「おいしい食べ物を適量で残さず食べきる運動」の趣旨に賛同する普通地方公共団体により、広く全国で食べきり運動等を推進し、以て3Rを推進すると共に、食品ロスを削減することを目的として設立された自治体間のネットワークです。

● [全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会設置要綱](#)

組織

会長	崎田裕子 (NPO法人持続可能社会をつくる元気ネット 理事長 3R活動推進フォーラム副会長)
会員	全国の都道府県、市区町村 参加自治体はこちら (H281010現在)
事務局	福井県安全環境部循環社会推進課

[参加自治体一覧](#)



会員は随時募集中です。
詳しくは事務局(福井県循環社会推進課 電話0776-20-0817)までお問い合わせください。

情報共有・発信

イ 参加自治体間で食品ロス削減の施策内容とノウハウを食品ロス削減のための「施策バンク」として共有

・全国の自治体で、食品ロスを削減するために実施している「おいしい食べきり運動」などの76の施策の内容、成果指標、効果や成果などのノウハウを公表 【施策例】 キャンペーンの実施、保育園、小学校等での訪問事業、協力店舗等の登録 など

ウ 食べきり、食材使い切りレシピをクックパッドで公開

・消費者庁の特設コーナーに、参加自治体が作成した食材使い切り、翌日アレンジレシピを掲載



全国共同キャンペーン（普及、連携および協働）

ア 外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン

- ・12月～1月の忘新年会シーズンに、「宴会5箇条」や「30・10運動」の普及のための共同キャンペーンを、全国80自治体（18道県、62市区町）が実施

【実施例】

- ・商工会議所や商工会への協力要請
- ・飲食店やホテルへの呼びかけ
- ・街頭でのちらし配布
- ・広報誌やホームページへの掲載

共同キャッチフレーズ

「おいしく残さず食べきろう」
と福井県作成「宴会5箇条」を
使用したちらし



全国共同キャンペーン（普及、連携および協働）

・農林水産省のホームページで、各自治体が作成した共同キャンペーンのちらしを公開

・全国チェーンの飲食店に、小盛りサイズメニュー導入等を要請



小盛りサイズメニュー

農林水産省 [English](#) [キッズサイト](#) [サイトマップ](#) [文字サイズ](#) [標準](#) [大きく](#)

[逆引き事典から探す](#) [組織別から探す](#) [キーワードから探す](#) [検索](#)

[会見・報道・広報](#) [政策情報](#) [統計情報](#) [申請・お問い合わせ](#) [農林水産省について](#)

[ホーム](#) > [食料産業](#) > [食品産業の環境対策](#) > [食品ロスの削減・食品廃棄物の発生抑制](#) > 外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン (2016)

外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン (2016)

全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会外食時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン (2016)

北海道

	札幌市<外部リンク> 2510 (ニコッと) スマイル宴 (うたげ) マスコットキャラクターの「ショリクマくん」が、全国共同キャンペーン共通キャッチフレーズの「おいしく残さず食べよう!」をPRしています。
	江別市<外部リンク> 宴会料理 おいしく残さず食べよう! (参考リンク) 「食品ロス削減の取り組み」<外部リンク> 「ごみとリサイクル」<外部リンク>

全国共同キャンペーン（普及、連携および協働）

イ 家庭での「食材おいしく使い切り」の全国展開

- ・全国のスーパーに使い切り食材販売（少量、ばら売り等）を要請
- ・家庭の食材使い切り・水切りチェック行動等を、各自治体で婦人会等の消費者団体や住民団体と連携して実施

福井県内食品小売店での
野菜のばら売りの例

